

# 学校図書館支援センター ご案内

さいたま市の公共図書館は、こどもたちにとってもっとも身近な図書館である学校図書館との連携協力を重点目標のひとつにあげ、ネットワークをすすめています。

図書館は、リソースシェアリング(資料の共有)の考えのもとにネットワークを組み、お互いの情報の不足を補うことにより、より良いサービスの提供を目指しています。さいたま市の公共図書館はこの図書館ネットワークの一環として学校図書館の支援に努め、こどもたちがより充実した図書館サービスを受けられるよう連携を進めています。

学校図書館支援センターは公共図書館と学校図書館とのネットワークの窓口としてさいたま市の公共図書館の協力の下に運営し、教科関連資料を中心にした資料の収集貸出・レファレンス・資料リストの作成をはじめ、学校訪問・学校招待等、広く学校図書館活動に協力しています。

生涯学習社会において図書館は中核施設になるといわれています。学校図書館で学ぶ力・情報活用技術を身につけたこどもたちが、公共図書館を上手に利用する市民に育つことをさいたま市図書館は希求しています。

## 学校図書館支援センター

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-4-2

さいたま市立北浦和図書館内

Tel. 048-832-2321

開館日 月曜日～金曜日

受付時間 9時～16時30分

休館日 土・日曜日、祝日、休日など

対象 市内学校図書館関係者

## 学校図書館とさいたま市図書館の連携の歩み

### ■ 第1期 昭和62—平成6年(1987—1994) 各校対応期

- ・学校図書館司書未設置
- ・読書離れの子に本の楽しさを伝えるのを目的に学校を訪問し、おはなし・本の紹介等を行い、本をクラスごとに団体貸出する
- ・昭和63年度“図書館教育研修会”開催
- ・平成3年度“合同研修会”開催「情報化社会における図書館運営について」
- ・平成5年度“高校図書館との連絡会”開催
- ・平成6年度 第2期準備期間

市立小中学校図書館を見学。アンケートと面談を実施し、調査報告書を作成

\*団体貸出開始

### ■ 第2期 平成7—10年(1995—1998) 図書館ネットワーク導入期

- ・文部省「学校図書館図書整備新5か年計画」(平成5年～)
- ・平成7年度 学校図書館司書配属開始
- ・調べ学習に対応した資料中心に団体貸出の増加
- ・小学校理科の単元リスト作成
- ・小学校国語の単元リスト作成
- ・平成10年度 配送業者委託による団体貸出資料配送開始
- ・平成10年12月“学校図書館支援センター”オープン

平成10年 浦和市は文部省から学校図書館情報化・活性化推進モデル地域に指定される(平成12年度まで)

### ■ 第3期 平成11年—18年(1999—2006) 図書館ネットワーク普及期

- ・平成11年度 学校図書館司書全校配置  
\*ネットワーク便開始
- ・平成11・12年度 緊急雇用対策補助金の交付を受ける  
平成13年5月 さいたま市誕生
- ・平成14年6月 新採択国語教科書掲載本展示会開催
- ・平成15年度 大宮図書館・大宮西部図書館が学校図書館支援センター加入
- ・平成16年度 大宮東図書館・春野図書館・七里図書館・宮原図書館・馬宮図書館・与野図書館が学校図書館支援センター加入

\*ネットワーク便と学校間物流便を統合・一本化

- ・平成16年10月1日 さいたま市学校図書館資源共有ネットワーク推進委員会設置
- ・平成16年10月1日 さいたま市学校図書館資源共有ネットワーク連絡協議会設置  
平成17年4月 岩槻市がさいたま市と合併、さいたま市岩槻区となる。
- ・平成17年度 桜木図書館・桜図書館が学校図書館支援センター加入
- ・平成18年度 岩槻図書館が学校図書館支援センター加入

・平成13年 さいたま市は文部科学省から学校図書館資源共有型モデル地域に指定される  
・モデル指定校による学校間物流開始  
・平成14年 さいたま市は国立教育政策研究所から生きる力をはぐくむ読書活動推進地域に指定される(平成15年度まで)

平成16年 さいたま市は文部科学省から学校図書館資源共有ネットワーク推進事業に指定される(平成18年度まで)

平成 20 年度 小中学校および市図書館で、  
さいたま市「心を潤すこの一冊」子ども 100 選  
-募集  
平成 21 年度 パンフレット作成  
平成 22 年 4 月 小中学校配布

### ■ 第4期 平成19年－(2007－) 市図書館改編期

- 平成19年度 学校図書館支援センター拡張  
団体貸出業務を学校図書館支援センターで集中処理  
片柳図書館、与野南図書館、岩槻駅東口図書館、岩槻東部図書館、支援センター加入  
東高砂分館閉館(9月3日)、中央図書館閉館(11月29日)、支援センター加入  
\*学校図書館司書全校配置、コンピュータ全校配置
- 平成20年4月1日 さいたま市学校図書館教育推進協議会設置
- 平成21年度 北図書館支援センター加入
- 平成22年度 平成23年度使用小学校国語教科書新掲載資料セット貸出および関連資料リスト配布

### ■ 第5期 平成23年－(2011－) 図書館ネットワーク推進期

- 平成23年度 「さいたま市子ども読書活動推進計画(改訂版)」を策定
- 平成25年度 武蔵浦和図書館支援センター加入
- 平成28年度 美園図書館支援センター加入
- 平成29年度 市立高等学校こネットワーク開始
- 平成30年度 教育相談室(適応指導教室6室)にネットワーク開始
- 平成31年1月18日 さいたま市学校図書館教育推進協議会廃止

平成 26 年 6 月 「学校図書館法」の  
一部が改正され、第 6 条で学校は、  
学校司書を置くように努めることと  
された。

### 学校図書館資源共有ネットワーク校への団体貸出統計

	平成 30 年度		平成 29 年度		平成 28 年度	
	件数	点数	件数	点数	件数	点数
学校図書館支援センター (北浦和図書館内)	1,423	33,536	1,604	36,534	1,499	36,108
東浦和図書館	—	—	—	—	1	9
桜図書館	—	—	22	1,140	20	1,090
武蔵浦和図書館	1	23	1	34	2	78
計	1,424	33,559	1,627	37,708	1,522	37,285

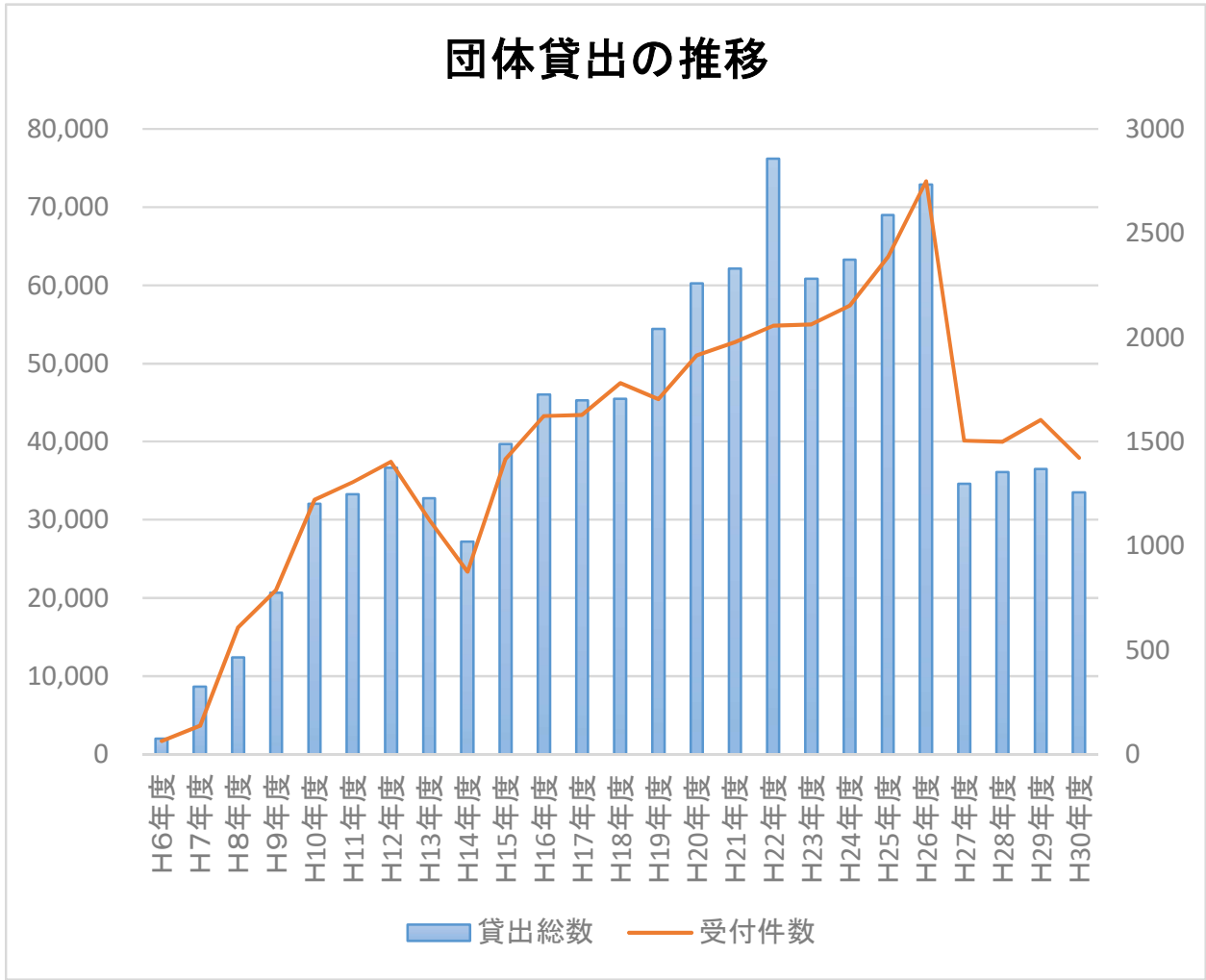
学校図書館支援センター蔵書冊数  
(平成 30 年 3 月 31 日現在) 61,918 点  
他図書館からの借受冊数 161 点  
※他図書館から支援センターへの移管資料は除く

### 市立の学校図書館対象資料頒布会

	平成 30 年度 (北浦和)	平成 30 年度 (大宮西部)	平成 29 年度	平成 28 年度
回数	2 回	27 回	2 回	2 回
頒布学校数	89 校	27 校	119 校	86 校
頒布資料数	2,876 点	1,972 点	2,136 点	1,567 点

\* 頒布学校数は、重複した頒布学校を除いた数。平成 30 年度は大宮西部図書館も実施。

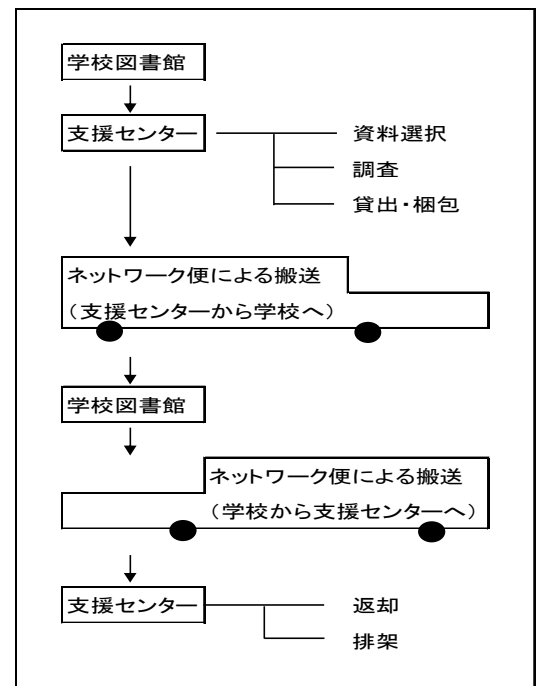
# 団体貸出の推移



年度	H6年度	H7年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
貸出総数	2,000	8,682	12,395	20,683	32,076	33,255	36,679	32,794	27,208	39,661	46,043	45,265	45,496
受付件数	64	137	608	790	1,221	1,305	1,403	1,125	877	1,416	1,622	1,628	1,780
年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
貸出総数	54,434	60,245	62,139	76,187	60,847	63,302	68,992	72,881	34,612	36,108	36,534	33,536	
受付件数	1,703	1,914	1,978	2,056	2,062	2,152	2,385	2,748	1,505	1,499	1,604	1,423	

## 主な業務内容

- 1 学校図書館向け資料の収集及び団体貸出
- 2 レファレンス、所蔵調査
- 3 ICTを活用した情報提供
- 4 学校対象図書の頒布会(除籍・寄贈資料を提供)※随時
- 5 図書館業務に関する質問・相談 ☆
- 6 学校訪問・学校招待の実施 ☆  
(ブックトーク、オリエンテーション、オリエンテーリング、参考図書の使い方、おはなし会など)
- 7 学校図書館司書研修協力  
☆印は、各図書館が対応



学校訪問・学校招待の実施状況

図書館名	学校訪問		学校招待		職場体験	
中央図書館	—	—	13回	703人	2回	6人
北浦和図書館	3回	57人	5回	171人	4回	12人
東浦和図書館	—	—	11回	427人	4回	11人
美園図書館	—	—	10回	466人	—	—
大宮図書館	—	—	15回	355人	8回	16人
桜木図書館	—	—	6回	52人	2回	3人
大宮西部図書館	2回	51人	5回	292人	3回	10人
移動図書館	6回	212人	—	—	—	—
馬宮図書館	—	—	7回	249人	3回	12人
春野図書館	1回	10人	2回	93人	1回	3人
大宮東図書館	—	—	4回	139人	1回	2人
七里図書館	—	—	6回	304人	1回	2人
片柳図書館	—	—	3回	88人	1回	2人
与野図書館	4回	324人	10回	203人	—	—
与野南図書館	—	—	2回	15人	—	—
与野西分館	—	—	—	—	—	—
岩槻図書館	23回	870人	4回	161人	2回	7人
岩槻駅東口図書館	—	—	16回	96人	4回	12人
岩槻東部図書館	—	—	2回	51人	1回	2人
桜図書館	35回	1,712人	7回	234人	7回	21人
大久保分館	—	—	2回	136人	—	—
北図書館	1回	3人	34回	269人	5回	14人
宮原図書館	—	—	9回	308人	—	—
武蔵浦和図書館	3回	180人	14回	270人	5回	10人
南浦和図書館	—	—	7回	238人	1回	2人
合計(30年度計)	78回	3,419人	194回	5,320人	55回	147人
29年度計	96回	4,129人	224回	5,364人	59回	163人
28年度計	90回	3,699人	183回	4,191人	83回	215人
27年度計	77回	3,514人	202回	4,403人	79回	214人
26年度計	65回	3,461人	73回	3,790人	75回	219人

学校図書館司書の配置された学校数の推移

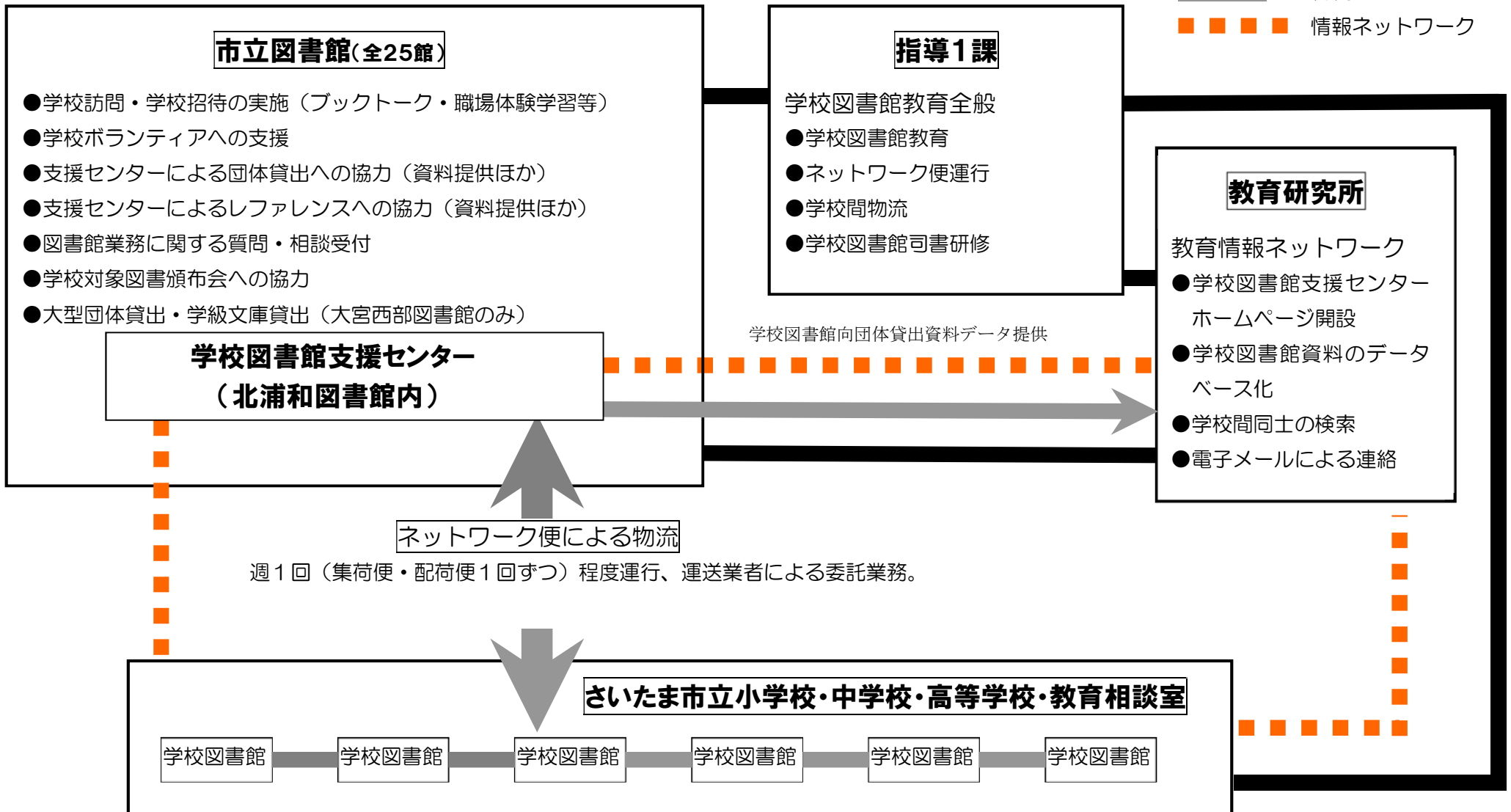
年度	H7	H8	H9	H10	H11	H14	H16	H17	H18	H19	H21	H24	合計
小学校	4	10	10	10	8	11	11	15	4	6	1	1	103
中学校	2	4	4	4	5	7	7	10	3	4	0	0	57

※H21・24年度に小学校各1校新設

※現在は特別支援学校を含め、さいたま市立の全校に学校図書館司書が配置されている。

# 【さいたま市における公共図書館と学校図書館のネットワーク】

- 連携関係
- 物流
- 情報ネットワーク



- ◇公共図書館ではスタッフ・資料・場所を確保
- ◇関係機関のネットワーク：指導1課—教育研究所—学校図書館—公共図書館  
いつでも連絡を取り合い調整できる。
- ◇人のネットワーク：指導主事—司書教諭—学校図書館司書—公共図書館司書  
教職員課 ●司書教諭発令 ●学校図書館司書採用発令

- ◇相互理解・共通認識の形勢：説明会・研修会・委員会などの開催
- ◇物流のネットワーク便
- ◇情報ネットワーク：コンピュータネットワーク